

# 熊本市の自殺の概要（令和4年版）

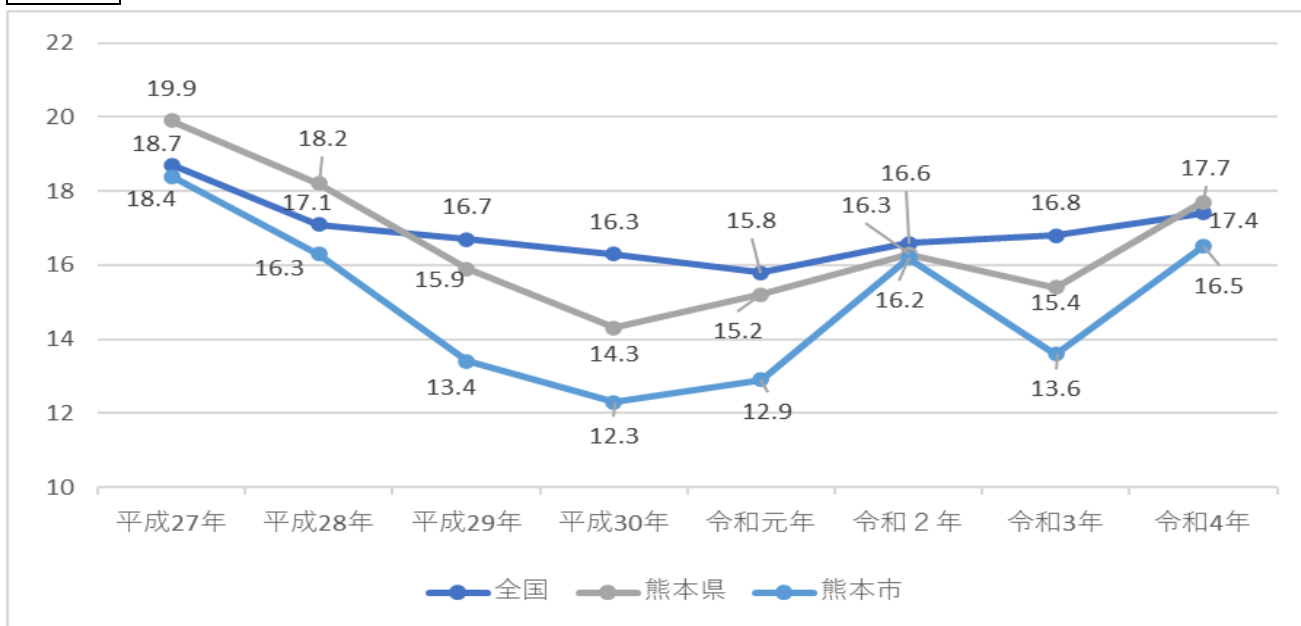
## 1 自殺者数の状況と推移

- 熊本市の自殺者数は、自殺統計では121人となっており、前年（令和3年）と比べると21人の増加となっている。

(1) 「自殺統計」（警察庁）による状況 発見日、住居地によるデータ

		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
全国	自殺者数	24,025	21,897	21,321	20,840	20,169	21,081	21,007	21,843
	自殺死亡率	18.7	17.1	16.7	16.3	15.8	16.6	16.8	17.4
熊本県	自殺者数	361	329	285	256	270	288	271	305
	自殺死亡率	19.9	18.2	15.9	14.3	15.2	16.3	15.4	17.7
熊本市	自殺者数	135	120	98	90	95	119	100	121
	自殺死亡率	18.4	16.3	13.4	12.3	12.9	16.2	13.6	16.5

グラフ1 【自殺統計による自殺死亡率の年次推移】



### 【参考】熊本市の自殺対策に係る目標値

「熊本市自殺総合対策計画（仮称）」において次の目標（案）を掲げている。

指 標	現状（基準値）	目標値
	平成27年	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2023年までに、自殺死亡率を2015（平成27）年と比べて30%以上減少させる。</li> </ul>	17.2	12.0

※現状（基準値）と目標値は「人口動態調査」に基づくもの。

※目標値は自殺総合対策大綱における目標（平成27年と比べて30%以上減少させる。）を参考。

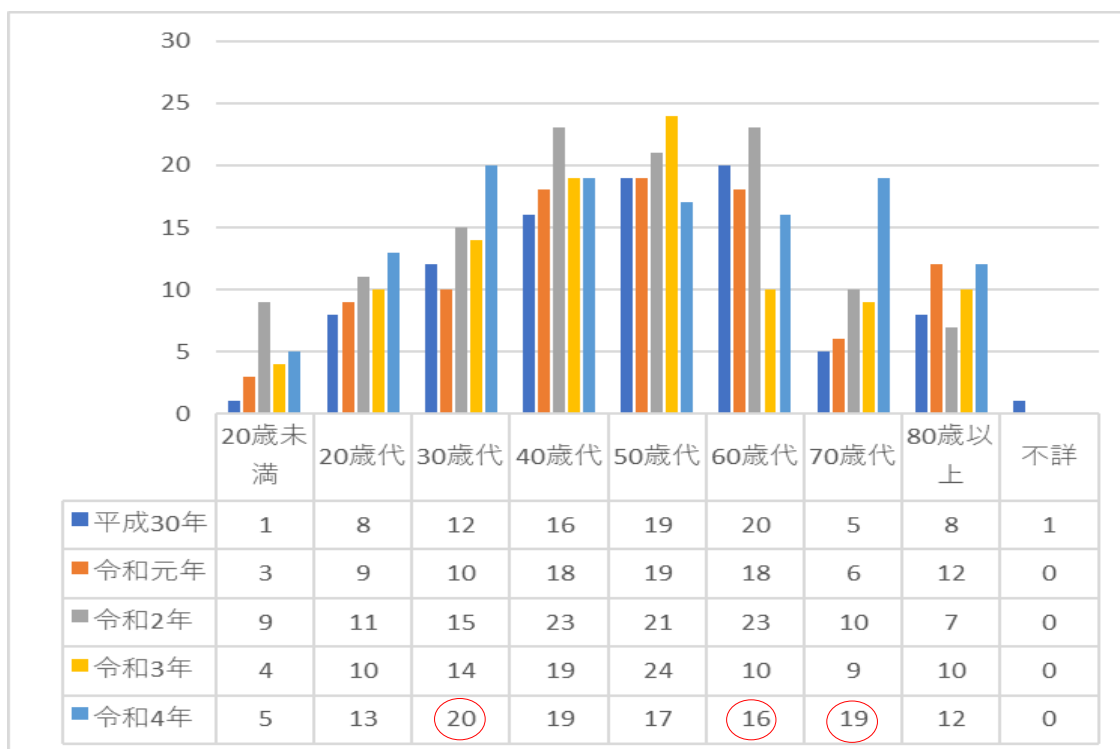
※人口動態統計に関しては本資料作成時、令和元年の数値までしか公表されていなかったため、警察庁統計のみ掲載。

## 2 年齢別・男女別の状況

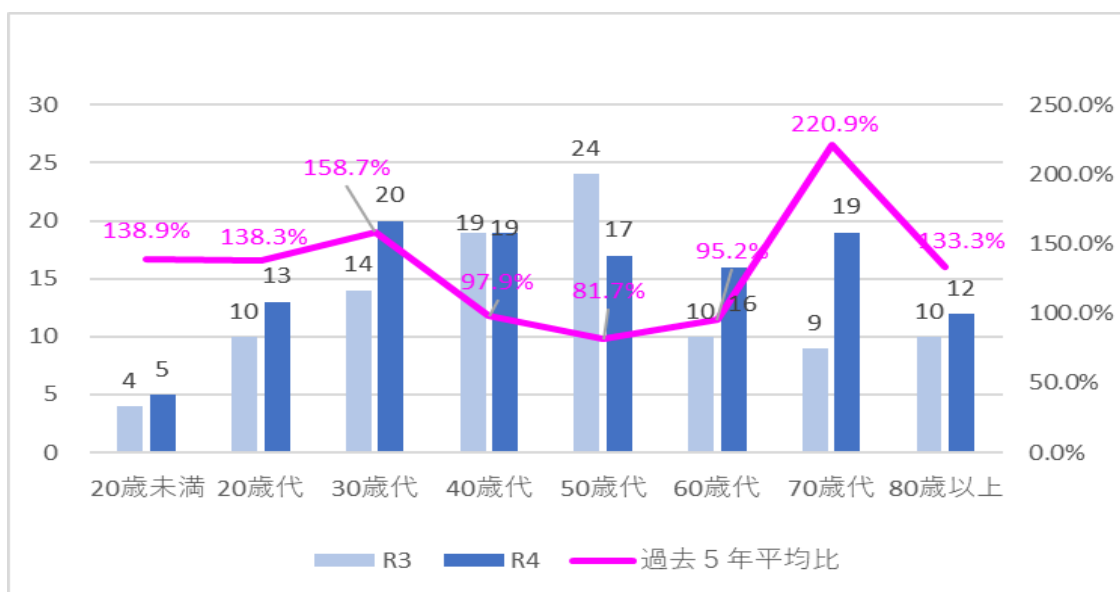
### (1) 年齢別の推移

- 令和4年は、30歳代、60歳代、70歳代において、前年より大きく増加している。70歳代は5年平均比でも大幅な増加がみられる。
- 20歳未満、20歳代、30歳代の若年層では、5年平均比で100%を超えている。

グラフ2 【年齢階層別自殺者数の年次推移】



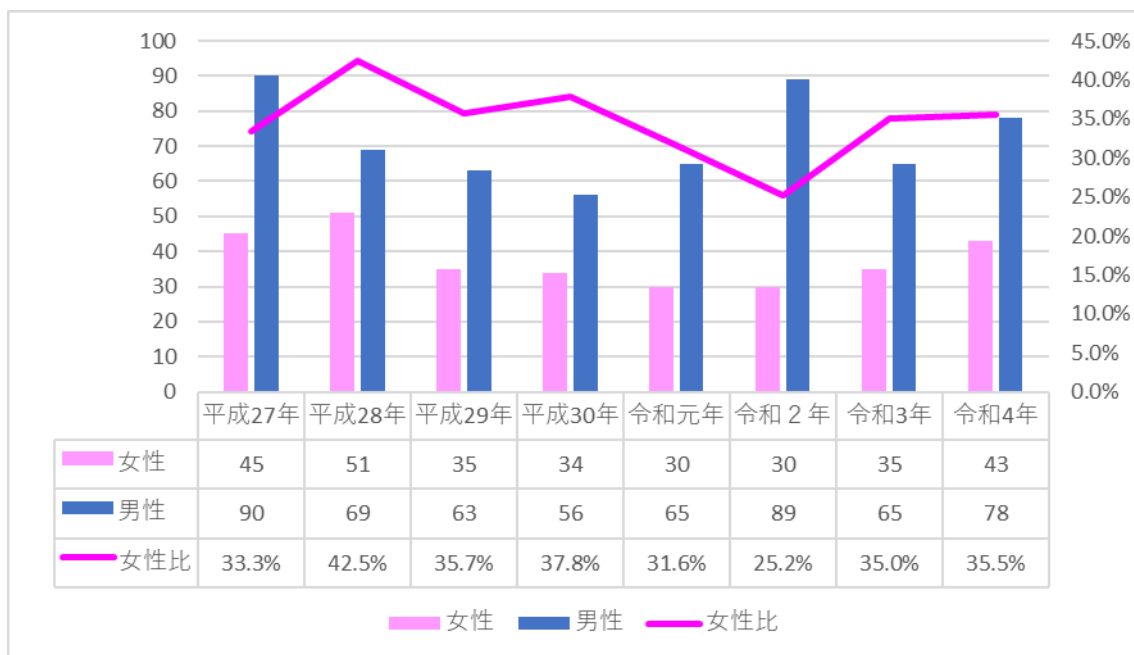
グラフ3 【年齢階層別 過去5年平均比】



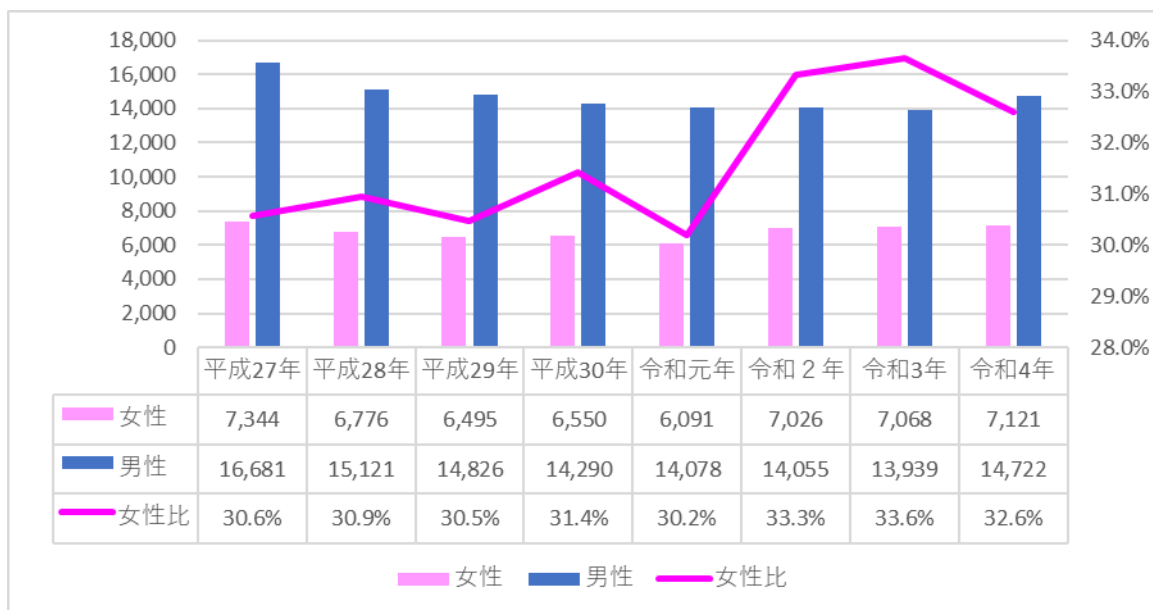
## (2) 男女別の推移

- 令和4年は、前年と比較し、男女ともに自殺者が増加している。
- 全国と比較した男女別自殺者数では、全国の男性が年々逡減しているのに対し、熊本市の男性は令和元年と令和2年に増加、令和3年には減少したものの、令和4年再度増加に転じた。
- 女性に関しては、全国が令和2年と令和3年に増加しており、令和4年はわずかに減少。熊本市は、令和2年から増加傾向にあり、令和4年は過去5年で最も多い自殺者数となっている。

グラフ4 熊本市【男女別自殺者数の年次推移】



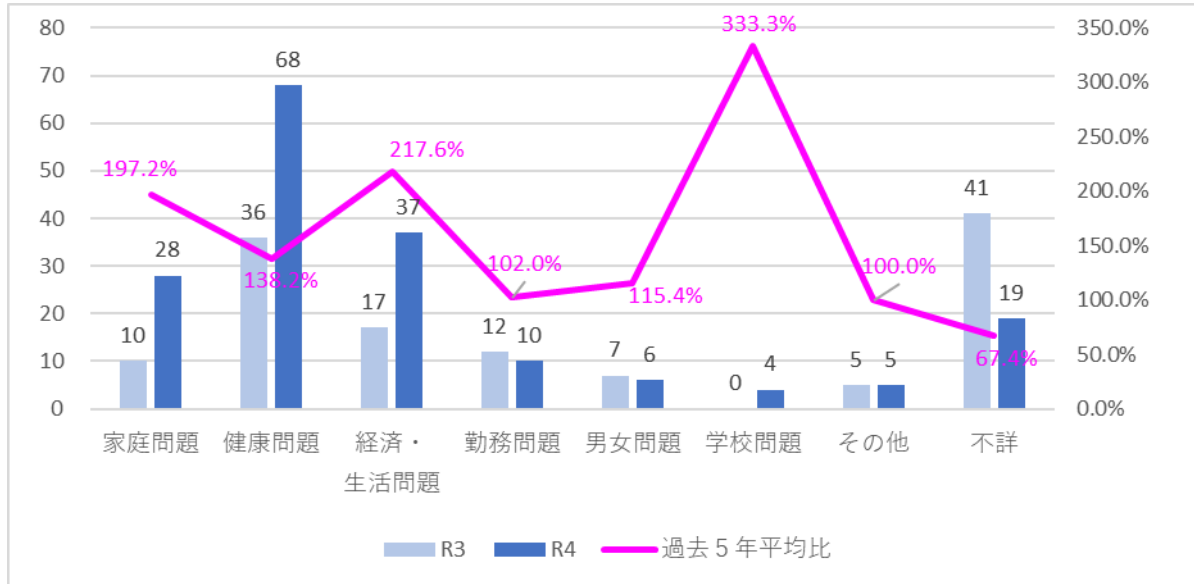
グラフ5 全国【男女別自殺者数の年次推移】



### 3 原因別の状況

- 令和4年は不詳の数が減り、家庭問題、健康問題、経済・生活問題、学校問題で増加がみられる。5年平均比でもこれらの割合が高くなっている。

グラフ6 熊本市【原因・動機別 過去5年平均比】



### 4 同居人の状況

- 男性は同居人の有無にかかわらず自殺者が増えている。
- 女性は同居人ありで増加がみられ、5年平均比でも高い割合となっている。

グラフ7 熊本市【男女・同居人の有無 過去5年平均比】

